

淀川定例探鳥会（10月）のお誘い

日中の気温も下がり、屋外での行動がとりやすくなりました。野鳥観察もこれからが良い時期に入ります。

10月の淀川下流では、南へ移動中のヒタキ類・ムシクイ類が観られ、特にノビタキがアシ原に止まる姿が観られると思います。また、先月確認しましたモズの「高鳴き」も今月から多く聴こえてきます。樹などのてっぺんで囀る姿を観察しましょう。



淀川の水面では、北から越冬の為カモ類が渡ってきて、その姿が観られ始めます。今の時期のオスの姿は非繁殖羽の「エクリップス」状態でメスと似ていますが少～し違います。短期間のみ観られる姿をよく観察しましょう。



ほぼ平坦な道を歩き、午前中で終了する探鳥会です。初心者でも安心して参加できますので、皆様のご参加をお待ちしています。